

# Domaine Les Tuileries

ドメヌ・レ・テュイルリー



" Passion, patience, perfection :  
l'art du vin "

「情熱、忍耐、完璧：ワインの芸術」

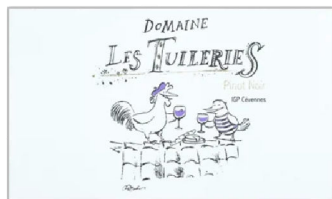
2000年に、もともとは趣味で畑を購入してぶどう栽培をはじめたというダヴィッド・コドミエ（写真左）は、ぶどうとワインの魅力に取りつかれ、2007年よりこちらが本業になりました。7年後の2014年、協同組合を脱退して自身のワイナリー「ドメヌ・ド・クルサク」を設立。AOPラングドック・ソミエールを中心とするワイン造りを開始しました。直後よりビオロジック栽培およびバイオダイナミを開始し、2017年に「ECOCERT」および「demeter」の認証を取得しました。好きこそ物の上手なれで、そのクオリティの高さがミッシェル・ベタンヌの目に留まり、フランスワインガイドの金字塔「ベタンヌ&ドゥソーヴ」に早くも掲載されました。2019年から息子さんのモルガン君（写真右）も参画し、今後注目が集まっています。

「ドメヌ・レ・テュイルリー」は2019年にリリースされた新ブランドで、ダヴィッドが並行して取得していたIGPセヴェンヌの畑から生まれる、単一品種シリーズです。セヴェンヌ山麓に広がるこの20ヘクタールのIGPの畑は、「環境や飲み手の健康面はもちろん、各品種の美質をくっきりと表現するために」、2017年からビオロジック栽培およびバイオダイナミに転換されました。また、ピノ・ノワールはウフ・ノンプロ（卵型コンクリートタンク）、シャルドネは最新鋭のステンレスタンクを発酵槽に使用するなど、醸造面においても「ドメヌ・ド・クルサク」の設備と知見がフル投入されています。

尚、「テュイルリー」とは、南仏でよく見られる（テラコッタ製の）瓦のことで、このドメヌの屋根にも使用されています。特徴的なラベルは、ロゴや絵などすべてのデザインを、近隣に住む友人でもある世界的なアーティスト、イアン・マースデンが手がけました。彼は、「Google」のトップページの文字を装飾する「Google doodles」の初代デザイナーとしても、つとに有名です（<http://marsdenillustration.com/portfolio/google-doodles/>）。

また、ドメヌの屋根の上で楽しそうにワインを飲んでいる2羽の鶏は、国鳥としてフランスをシンボライズしたものであると同時に、広く鶏肉料理などと美味しく合わせていただけることを表現したものです。

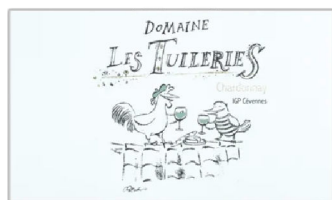
所在村	Carnas
所有畑面積	20ha
醸造家	David Codomié
趣味	モータースポーツ全般
継承年	2014年
栽培	2017年よりビオロジック栽培およびバイオダイナミ開始（2020年に「ECOCERT」および「demeter」の認証取得）
醸造	天然酵母のみで発酵。赤は100%除梗、白は除梗しない。清澄はせず、軽くフィルターをかけてビン詰め
販売先	（Domaine de Coursac全体として）輸出60%（EU各国、アメリカ、カナダ）、フランス国内40%（レストラン、ピストロ、ワインショップ）
掲載実績	（Domaine de Coursac全体として）「Bettane & Desseauve」、「Guide Hachette」、「La Revue du Vin de France」、「Decanter」等
Web	<a href="http://www.domainedecoursac.fr/">http://www.domainedecoursac.fr/</a>



## Pinot Noir

ピノ・ノワール

IGP Cévennes。ピノ・ノワール100%、粘土質・泥灰土質土壌。1.5ha。平均樹齢15年。ウフ・ノンプロ（卵型コンクリート製タンク）で発酵後、5ヶ月間熟成。



## Chardonnay

シャルドネ

IGP Cévennes。シャルドネ100%、粘土石灰質。2ha。平均樹齢15年。ステンレスタンクでアルコール発酵後、5ヶ月間熟成（マロラクティック発酵は行わない）。